



### 見能林小業務改善プロジェクトの立ち上げ ⇒ 各プロジェクトの検討および着手

- ① **日直の勤務形態の見直し**  
日直業務に伴う早出勤務（35分）への対応として、当該職員の退勤時間を35分前倒し
- ② **欠席児童への連絡方法の効率化**  
保護者の希望に応じて、電話連絡と定型メール連絡を使い分け
- ③ **授業時数の見直し**  
標準授業時数を確保しつつ、週当たり30時間⇒29時間に
- ④ **校務分掌の見直し**  
校務分掌ごとの業務量を把握し、職員の負担を最適化
- ⑤ **研修スケジュールの再設定**  
別の時間帯に設定されていたメンター研修を本来の校内研修の時間に設定
- ⑥ **清掃の見直し**  
回数：毎日⇒週4回に  
時間：5分短縮  
場所：特別教室の清掃は利用頻度に応じた回数に
- ⑦ **ノー宿題デーの設定**  
令和8年度に月1回程度から試行することを検討中
- ⑧ **学校行事の見直し**  
例年4月に実施の家庭訪問を個人懇談に変更
- ⑨ **運動会の午前中開催**  
地域住民の運動会との合同開催であるため、在り方は地域を巻き込んでの議論が必要
- ⑩ **授業参観日の見直し**  
年4回⇒3回に  
繁忙期である4月の授業参観を廃止
- ⑪ **プール管理の見直し**  
夏休みのプール開放を中止し、例年9月まで行っていたプールの水質管理を8月上旬までとする
- ⑫ **チーム担任制の導入**  
全職員で検討。「学級担任制」「チーム担任制」それぞれのメリット・デメリットを整理し、継続協議

ワークショップ実施後

(株)先生の幸せ研究所のワークショップのノウハウ

**内製化**

県教委  
働き方改革担当

ノウハウ内製化を希望する市町村教育委員会職員、学校管理職の方は、担当までお問い合わせください。

見能林小学校にて、「令和7年度伴走支援事業」を活用した、**県教委働き方改革担当**による「業務改善ワークショップ」を実施しました。

令和7年度 業務改善伴走支援事業

業務改善校内ワークショップ

業務改善サポーター（市内小学校・見能林小）が各校に赴き、各校の課題の解決方法について教職員みなで話し合うワークショップを実施します。

対象：徳島県内の公立学校  
所要時間：ワークショップ1回あたり90分程度  
受付期間：令和8年2月末まで

「みんな」で業務改善に取り組んでみませんか？

ワークショップ実施後、学校の希望に応じて、学校訪問やオンライン面談等により、業務改善をサポートします！

各校との情報交換会も開催予定です！（参加自由）

【申込方法】 それぞれの市町村教育委員会を通して申し込みください。  
【問い合わせ先】 徳島県教育委員会 教育政策課 働き方・発信戦略担当（佐古）  
TEL：088（621）3159 MAIL：kyoiku@edc.pref.tokushima.lg.jp

阿南市「夏季休業日明け『ゆったりリスタート』」の効果

- 児童生徒の負担軽減
- 教職員の学期始めの事務業務の時間確保

下校時刻の前倒し

見能林小学校では  
**全ての長期休業日に拡大**

以下の各休業日明けに『ゆったりリスタート』を実施

- ・夏季休業日（9/1～9/5の5日間 ※市内で統一）
- ・秋休み（前後の計2日間） ※阿南市内の小中学校は2学期制
- ・冬季休業日（直後の2日間）
- ・年度末・年度始休業日（4/8～4/24の授業日）

